



令5日ス振登第7号
令和5年4月13日

スポーツ庁健康スポーツ課長
各都道府県知事
各指定都市市長
各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育長 殿
公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会長
公益財団法人全国高等学校体育連盟会長
関係各高等専門学校長
関係各国立大学附属高等学校長

独立行政法人日本スポーツ振興センター
国立登山研修所長 米山 隆

令和5年度高等学校登山夏山基礎講習会の開催について（依頼）

陽春の候 益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

このたび、標記講習会を別紙開催要項のとおり開催することになりました。

つきましては、関係各位への周知とその参加について格別の御配慮を賜りますようお願いいたします。

なお、開催要項等は当所ホームページからダウンロードできますので、併せて関係者に御連絡いただくとともに御周知にお役立てください。

【担当】

独立行政法人日本スポーツ振興センター
国立登山研修所 専門職 黒川和英 和田真幸
TEL：076-482-1211 FAX：076-481-1534
Email:tozanken@jpnsport.go.jp

令和5年度高等学校登山夏山基礎講習会開催要項

1 目的

夏山での歩行技術や生活技術、危急時対策を中心に引率者として身に付けておくべき基礎的な知識や技術を習得することで、指導者としての資質向上を図る。

2 主催

独立行政法人日本スポーツ振興センター

3 共催

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会(予定) 公益財団法人全国高等学校体育連盟(予定)

4 後援

スポーツ庁(予定)

5 期間

令和5年6月23日(金)～25日(日)の3日間

6 会場

独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所 及び 周辺山域
〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6 TEL(076)482-1212 FAX(076)481-1534

7 募集人員等

(1)応募資格

所属団体の所属長等(教育長、学校長等)が推薦する以下の者

高等学校・高等専門学校の山岳部、ワンダーフォーゲル部、オリエンテーリング部、アウトドア部等、登山活動を行う部活動やクラブで指導する教職員、コーチ、指導者等

(2)募集人員 計15名

8 研修会の日程及び内容

日程	内容	研修場所
6月23日(金)	受付8:00～ 開会式、講義、班別研修	国立登山研修所及び周辺山域
6月24日(土)	総合研修、班別研修、研究協議	国立登山研修所及び周辺山域
6月25日(日)	総合研修、班別協議、下山、閉会式 解散15:00頃	国立登山研修所及び周辺山域

※詳細な日程及び内容は、国立登山研修所ホームページ(<http://www.jpnsport.go.jp/tozanken>)

で確認してください。研修場所は天候により、変更になる場合があります。



9 個人装備

国立登山研修所ホームページを参考にしてください。参加承認者には後日個人装備表を送付します。

10 参加申込方法

(1) 所属団体の所属長等(教育長、大学長、学校長、会長等)が以下の書類をそろえて参加希望者を推薦し申込をしてください。

提出書類	備考
(ア) 高等学校登山夏山基礎講習会の開催について【別紙1】	所属団体の代表者が記入してください。
(イ) 参加希望者個人票【別紙2】	参加希望者本人が記入 してください。
(ウ) 登山指導歴書【別紙3】	
(エ) 健康・体力調査票【別紙4】	
(オ) 参加確認書【別紙5】	参加希望者本人が署名 してください。

※申し込み提出書類の様式は、国立登山研修所ホームページからダウンロードできます。

(2) 申込方法 ①tozanken@jpnssport.go.jp 宛に必要な書類をデータ添付し、電子メールにて送付してください。

②参加確認書(別紙5)は自署の上、スキャンしてください。

③申込を受領した際は必ず返信を行います。

(3) 申込期間 令和5年5月15日(月)～5月26日(金) 必着 ※承認通知の発送は5月末を予定

11 参加者の決定

(1) 国立登山研修所で参加申込書類をもとに選考の上、参加者を決定します。

(2) 参加の可否については、推薦者(所属長等)と参加希望者双方に通知します。

(3) 参加承認者には日程表、個人装備表、健康診断書(当所指定の様式に限る)、保険申込書、事前課題等の提出物をメール送付します。※健康診断書の提出に必要な経費は参加者の負担となります。

12 参加費用

項目	金額
(1) 国立登山研修所における施設利用料(前泊含む全日程分)	2,000円
(2) 研修における食費(朝食×2食、夕食×2食)	3,000円
(3) 所内での食費(昼食800円×2食)	1,600円
(4) 傷害保険料(公務災害で対応される方は申込の必要はありません)	3,000円または4,000円 ※参加者で選択
(5) 諸費用(集合写真代)	1,100円

※参加費用は受付時に集金します(現金に限る)。なお、金額は変更する場合があります。

13 参加申込の取り消しについて

参加申込後、やむを得ず申込を取り消す場合は、必ず推薦者(事務担当部署)から国立登山研修所に申込取り消しの理由等を連絡してください。

※参加希望者本人から直接国立登山研修所への申込取り消しは受け付けません。

14 その他

- ・令和5年6月14日(水)開催の高等学校登山指導者オンラインセミナーを原則受講して下さい。
- ・研修会に際し、報道機関の取材・撮影が入る場合があります。
- ・本研修会において主催者が撮影・録画した静止画・動画を、広報活動、報告書等に使用する場合があります。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、研修会を中止する場合があります。

令和5年度 高等学校登山夏山基礎講習会日程表(予定)

	6月23日(金)	6月24日(土)		6月25日(日)
	プログラム 講習予定場所等	プログラム 講習予定場所等		プログラム 講習予定場所等
6		起床 朝食(各班で自炊)	6	起床 朝食(各自で自炊)
7		総合研修 周辺山域	7	総合研修 周辺山域
8	受付 事務室前	※生徒を安全に引率するための 知識や技術に関する研修	8	※生徒を安全に引率するための 知識や技術に関する研修
9	開会式 写真撮影・オリエンテーション	・歩行技術 (登り・下り・トラバース・ 危険箇所の通過)	9	・歩行技術 ・読図とナビゲーション ・荒天時及び危急時の対策等 に関する内容
10	全体研修 研修会の目的と内容について 北村主任講師 講義室	(レイヤリング) (体調管理・水分補給・栄養補給)	10	
11	班別研修 ・顔合わせ ・行動計画(PDCA) ・研修場所の概念把握 ・装備の確認 ・パッキング要領 ・入山準備	・読図とナビゲーション ・荒天時及び危急時の対策等 に関する内容	11	装備の整理・返納 入浴
12	昼食	※各班定時交信など報告	12	昼食
13	班別研修	※適宜行動食をとる	13	全体協議 研修の振り返り 班別協議内容の発表 研修内容の整理等
14	・行動計画(PDCA) ・研修場所の概念把握 ・装備の確認 ・パッキング要領 ・入山準備		14	講義室
15		班別研修	15	閉会式
16		・登山の宿泊(生活技術) ・読図とナビゲーション ・ロープワークの基本 ・気象 ・危急時の対策(ツェルトの利用など)	16	
17			17	
18	夕食(班で自炊) (各班でタープを利用するなど)	夕食(各自で自炊) (各班でタープを利用するなど)	18	
19	(講師打ち合わせ)	(講師打ち合わせ)	19	
20	班別協議 研修第1日目の振り返り 事例研究・ヒヤリハット等 翌日の行動の確認・準備	班別協議 研修第2日目の振り返り 事例研究・ヒヤリハット等 翌日の行動の確認・準備	20	
21	就寝 テント泊	就寝 テント泊	21	

独立行政法人日本スポーツ振興センター
国立登山研修所長 殿

団 体 名
(教育委員会、学校、勤務先等の名称)

所 属 長

所 在 地 〒

(担当者氏名 TEL)
(メールアドレス)

令和5年度高等学校登山夏山基礎講習会の開催について (回答)

令和5年4月13日付け 令5日ス振登第7号で通知のあった標記のことについて、下記の者を適当と認め参加を申し込みます。

推薦 順位	氏 名	年 齢	住 所	電 話 メールアドレス	所 属
1			〒		
2			〒		
3			〒		

添付書類

- ・参加申込者個人票 (別紙2)
- ・登山経歴書 (別紙3-1・3-2)
- ・健康・体力調査票 (別紙4)
- ・参加確認書 (別紙5)

※上記の欄が足りない場合はコピー等で対応してください。
応募総数が多い場合は同一の団体等からの参加人数を調整することになりますが、その際は、原則として推薦順位上位の者から参加を認めていきますので御了承ください。

※参加申込者から取得した個人情報については、利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

別紙 2

令和5年度高等学校登山夏山基礎講習会 参加申込者個人票

ふりがな				性別	男 ・ 女
氏名					
生年月日	年	月	日生	歳(4月1日現在)	
現住所	〒 電話() 携帯電話 ()				
E-mail					
緊急連絡先	〒 氏名 続柄() 電話() 携帯電話 ()				
所属団体名					
所属団体住所	〒 電話()				
所属校住所 ※所属団体住所と異なる場合	〒 電話()				
所属長名		学校長名 ※所属長名と異なる場合			
所属団体での役職		所属年数 (所属校)	年		

※所属校住所等は教職員の方のみ記入してください。

● 主な部活動(山岳会、クラブ)指導歴を記入してください。 ※教職員の方は、山岳関係以外の部活動についても記載してください。

年	月	指導歴	役職	部員数
平成18年 ~19年	4月~3月	記入例 富山県立劔高等学校山岳部	顧問	30名

● 現在指導している部活動の指導体制

顧問()名	副顧問()名	その他()名	合計()名
--------	---------	---------	--------

※参加申込者から取得した個人情報については、利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

令和5年度高等学校登山夏山基礎講習会 参加者登山経歴書

ふりがな 氏名	(年齢 才)		所属団体名		
所属部活動 (団体) 構成員数	名	役務		所属年数 (所属校)	年

登山研修所主催の研修会参加歴	年度	研修会
	年度	研修会

● あなたがこの講習会に参加する目的について記入してください。

● 意見交換したいテーマ(クラブや部活動運営について、活動の活性化策など)

● 特に学びたいこと(積雪期登山のリスクについて、冬山の気象についてなど)

● 研修会参加後は所属クラブ等への伝達講習を実施していただきます。
伝達講習の実施状況について、追跡調査(アンケート形式)に協力いただけますか。

はい	いいえ
----	-----

別紙3-2

氏名		所属	
----	--	----	--

●直近3年の山行経験について回答してください。

山行日数

合計	無積雪期	日
日	積雪期	日

幕営日数

合計	無積雪期	日
日	積雪期	日

●主な山行歴を記入してください。

年月	日程	行程 ※2000m以上の山は○で囲んでください。	役割 (参加人数)	山行形態	平均行動時間
記入例 HO.△月	2泊3日	奈良田-御池小屋(テント泊)-北岳-間ノ岳-農鳥小屋(テント泊)-農鳥岳-大門沢下降-大門小屋-奈良田	リーダー (5人)	テント泊縦走	10時間

●「安全で楽しい登山を目指して～高等学校登山指導者用テキスト～」(独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所 発行)を所有していますか。

はい	いいえ
----	-----

健康・体力調査票

所属 _____

氏名 _____

年齢 _____ 歳 性別 _____

- 1 アレルギーはありますか。 ない _____ ある(具体的に _____)
- 2 生活習慣 喫煙 すわない _____ すう 1日に()本x()年間
 飲酒 しない _____ する (種類と量 _____)
- 3 既往症
 ・ハチに刺されたことがありますか? ない _____ ある(具体的に _____)

4 服用している薬 _____

5 身体状況

身長 _____ cm

体重 _____ kg

平熱 _____ °C

血圧 最高 _____ mmhg
 最低 _____ mmhg

6 凍傷に罹患したことはありますか? いいえ _____ はい (罹患部位・程度: _____)

●健康状況について

- 1 日常生活
- ・疲れやすい はい _____ いいえ _____
 - ・睡眠が不足している はい _____ いいえ _____
 - ・普段、朝食は食べない はい _____ いいえ _____
 - ・日常感じている不具合を記入してください。

- 2 山行中の問題点
- ・山行中に膝が痛くなる はい _____ いいえ _____
 - ・重たい荷物を背負うと息が切れる はい _____ いいえ _____
 - ・バランスを崩した場合、リカバリーができずよく転倒する はい _____ いいえ _____
 - ・山行中は快眠(熟睡)できない はい _____ いいえ _____
 - ・これまでの山行中における健康上のトラブルあれば記入してください。

● 日常的な運動やスポーツについて

- ・日常的に運動やスポーツを _____ (している ・ していない)
- ・日常的に行う運動やスポーツの種目と内容 _____
- ・日常的に行う運動やスポーツの頻度 1週間に _____ 回 1回あたり _____ 時間

● あなたの経験や体力について

- ・登山に出かけるペース<○印を付けてください。>
 (毎週1回は・2週間に1回くらい・1か月に1回くらい・2か月に1回くらい・半年に1回くらい・1年に1回くらい)
 - ・ぼっかについて 背負って確実に歩けるザックの重量 約 _____ kg
 - ・行動時間 通常の1日の行動時間 _____ 時間
 軽装でガイドブック等のコースタイムの _____ % 程度のタイムまでなら疲労せずに歩き続けられる。
 - ・体力の自己評価
 自信がある _____ 普通 _____ 自信がない _____
 (生徒以上の体力がある) (生徒より体力がない)
- 5 4 3 2 1

・その他特記事項等

※ 参加申込者から取得した個人情報については、利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

参 加 確 認 書

独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所（以下「国立登山研修所」という。）は、登山の健全な発展を図るため、登山指導者養成のための研修を行うことを目的として設置されています。

本研修会「令和5年度高等学校登山夏山基礎講習会」では、高等学校等において登山の指導的立場にある教職員等を対象に夏山登山に必要な基礎的な知識や技術の習得と、高校生を安全に引率するための能力向上を目指します。

実技研修は標高1000mを超える山域で実施します。浮石等のある不整地の登山道や稜線を歩く研修も含まれます。あらためて、登山は危険を内包した自然の中で行われるスポーツであることを十分に認識した上でご参加ください。

国立登山研修所及び実技講師は、安全管理上の指導もしますので、その指示を踏まえ安全に研修会が運営されるようご協力ください。

国立登山研修所としては、研修会における安全対策には万全を期してまいります。登山は自然の中で行う活動であるため、それでも万が一、事故が発生した場合には応急処置を施し、必要に応じて、最寄りの病院へ搬送いたします。その際、国立登山研修所職員が随行または病院に待機するとともに、ご本人の緊急連絡先に連絡いたします。

また、傷害保険につきましては、国立登山研修所がご紹介しますので、必ず加入してください。

上記のいくつかの留意事項をご確認いただいた上で、下記にご署名いただき、他の必要書類と併せて提出して下さるようお願いいたします。

年 月 日

氏 名 (本人署名)

現住所